

## 新年のご挨拶

「新年あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。」と1月10日の始業式に園児全員と新年の挨拶を交わしました。久しぶりにあった子ども達は、お正月に少し大きくなったかな・と感じました。みんな笑顔で登園してくれ早速「園長先生、元気やったあ〜」と声もかけてもらい、「ありがとう。今年もよろしくね。」と今年も最初の元気をもらいました。一年の始まり、元旦の朝は、「今年は」「今年こそ」と色々気持ちが巡ります。が、お家に居るとゆったり感が・・・

やっぱり私の気持ちが継続できるのは、幼稚園・保育園の子ども達に会って気持ちも引き締め晴れやかになるのだと痛感しています。

今年はいさぎ年です。ホップ・ステップ・ジャンプと前向きにステップアップできる一年にしたいと思います。「今年も一緒にいっぱい遊んで、いっぱい笑って大きくなるうね。時には泣くこともおこることもあるかなあ・・・」と清々しい気持ちです。

子ども達、保護者の皆様と手を繋ぎ共に歩んで行きたいと願っています。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、1月11日は鏡開きです。お正月飾られていたお鏡餅には意味がある事を子ども達に話しペガサス組で実体験しました。

一番上に飾られている橙（みかん）は先祖代々・・・今、自分が存在することに感謝うらじろ・・・広く幸せになる 昆布・・・幸せをよろこぶ

干し柿・・・10個並ぶ端2個分はニコニコ・6個分仲むつまじく幸せをかき集める。とそれぞれの意味を知ることが出来ました。

一人ずつお餅を割る経験をしました。中々割れなかったのですが、みんな気合いと力で割れた瞬間「やった〜」の声に、みんなの心の扉を開き無病息災、みんなが元気に楽しく過ごせることを願いました。

少しずつなくなりかけていく日本の伝統文化を少しでも伝えることが出来た時間でした。明日はおぜんざいにお餅を入れてみんなで美味しく頂きます。

お・た・の・し・み・に〜。

